



広報～風・菜・樹



ふなき便り

● 社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

地域との交流

ケアヒルズ扶老会は宇部市船木に所在を置いています。私たちはこの地域の一員として、さまざまな行事に参加させていただいております。地域での役割を担い、繋がりを持つことを大切にしています。

お大師様めぐり

ハイツ・ヴィラの日中活動で地域の行事「お大師様」へ行ってきました。「お大師様」とは弘法大師の命日にあたる旧暦3月20日と21日（今年は4月21日）にお参りをし、お茶菓子などの接待を受ける行事のことです。毎年参加させていただいているのですが、今年は天気も良く絶好の外出日和でした。扶老会を出発し、歩くことしばし、地域の観音堂でお参り、お賽銭をした後、お返しに心もこもったお茶とお菓子をいただきました。「お茶がとても美味しかった」との感想が多くありました。日中活動では地域の行事にも進んで参加していきたいと思っています。



貴重な交流の時間を
おかげさまで！



● 逢坂観音堂へ出発。



● お参りの様子。作法はしっかりと！



● 地域の方からお返しをいただきました。

自治会の清掃作業

5月5日（火）、近隣の逢坂自治会の行事として、扶老会を代表して職員と利用者さんが区内を流れている川の清掃作業をしてきました。

地域の皆さんと草を刈る場所を決め、その範囲を作業していきます。日頃の作業で培われた力を発揮し、汗を流しました。毎年のように自治会の方からお声を掛けていただき、貢献できることに嬉しい気持ちでいっぱいです。

5月になり、日中の日差しは強くなってきています。外での作業は体力を使いますが、参加された利用者の方皆さん、お疲れ様でした。



いい汗かいた！



● 川の壁面や川底から生える草を刈り、刈草を上げていきました。

春の行楽 イチゴ狩り！

ハイツふなぎとヴィラふなぎは、山陽小野田市埴生にある「花の海」へイチゴ狩りにいきました。



4月15日（水）、ハイツふなぎが一早く行ってきました！
イチゴ狩りは人気と聞いていた為、もしかしたらもうイチゴは食べられたのでは…？と心配でしたが、たくさんの大粒イチゴを見て一安心。初めて行かれた利用者さんもあり、様々な種類のイチゴを頬張っていました。また、酸っぱいイチゴを食べて口をすぼめている方もいたり、時間ぎりぎりまでイチゴを食べている方もいたりと楽しく過ごされていました。

ハイツへ戻ってきてから、利用者さんから「美味しかった」「また行きたい」などの声も聞くことが出来、充実した一日となりました。

4月26日（日）、ヴィラふなぎが行ってきました。

天気にも恵まれ、10時のOPENに合わせて行きましたが、すでに多くのお客さんで賑わっていました。イチゴのとり方や注意点の説明を受けた後、ハウスへ出発です！少しでも大きく甘いイチゴはどれだろうかと探しながら、たくさんイチゴを食べました。

休憩をはさみ、昼食には予約していた団体用のランチBOXを食べました。ハンバーガーや野菜のスープ、ポテトやジャムパンなどが入っていました。売店では採れたての野菜や果物、ピザやパンなど美味しい商品がたくさん並んでおり、利用者の皆さんそれぞれで買い物を楽しんでいました。

美味しいものをたくさん食べ、満足した1日となりました。



GWのショッピング！

ゴールデンウィークは、ショッピングを企画し、買い物を楽しんでいただきました。



5月のゴールデンウィーク、皆さんはどこに行かれましたか？ハイツふなぎでは、下関市のゆめシティへショッピングに行きました。

大型のショッピングモールがすぐ近所にはない為、何をかうか、どんなところなのかと楽しみにしていた利用者さんがたくさんいらっしゃいました。

たまにはこうして遠出し、気分転換になってくれたらいいなと感じています。帰り道、「楽しかった」と沢山の感想を聞く事が出来ました。

ヴィラふなぎでは不定期ではありますが、ホームセンターへの外出企画を実施しております。ホームセンターには大きいものや小さいもの、非常に多くの品揃えがあり、とても便利なお店です。

生活といえばよく衣食住という言葉で表現されますが、私たち生活者が住む為には様々な道具や消耗品を利用し、消費しながら生活を営みます。この行事を企画する事で、大きい生活用品であってもすぐに持ち帰る事ができ、売り場を見る過程で生活に役立つ様々な品物への気づきを増やして頂く事を念頭に支援しております。

今回小野田方面のホームセンターへ外出し、参加された皆さんはCDや書類を整理する為のクリアケースやティッシュや洗剤といった消耗品をまとめ買いされていました。また併設のスーパーやドラッグストア等にも足を運ばれ、充実した日となりました。



2015年度のサービス向上に向けて

新年度を迎え、地域・行政・制度等取り巻く状況は刻々と変化をしております。私たち社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業部ではそういった変化に対応し、今後も利用者さんを豊かに支援していきたいと考えています。

ハイツふなき

利用者さんが望む「地域移行への準備の場」としての役割を担いながら、関係機関と共に地域移行後の生活の構築と定着を図ります。また、就労継続支援B型事業の実施により、地域移行後の日中活動の充実や一般就労につなげます。その為、以下の点を重視して支援にあたります。

- ◎ 新規利用者の掘り起こしを常時行い、医療機関や相談支援事業所と積極的に連携し、特に長期入院精神障害者の地域移行について受け入れを促進します。
- ◎ 利用者さんの状況把握と課題抽出を強化し、必要に応じて関係機関と連携しながら、より個別的で計画的な支援が提供出来るよう努めます。
- ◎ 地域のニーズの掘り起こしを他機関と連携して行い、訪問による生活訓練を中心とした地域移行期の支援の充実を図ります。
- ◎ 緊急的なショートステイの受け入れにも柔軟かつ迅速に対応出来るよう努めます。
- ◎ 共同受注や官公需を生かした受注増により、作業メニューの拡充、工賃向上に努めると共に、利用者さん個々がより効果的に作業能力を発揮できる環境づくりに努めます。

ワイラふなき

GHという利用者さんにとって安心で安全な生活の場を提供し、共同生活を支えていく為に以下の点を重視し、支援に取り組んでいきたいと考えます。

- ◎ 利用者さんの高齢化という課題を抱える中、医療や高齢者福祉との連携を深め、幅広い支援を提供すると共に、利用者さんの状態を常時適切に把握し、最善かつ最適な支援に努めます。
- ◎ 利用者さんのより主体的・自立的な生活の促進の為に、生活を施設の中だけでなく、地域の中で支える意識を高め、脱施設化を図っていきます。
- ◎ 生活が職員と利用者さんという限定的な関係に留まる事無く、利用者さん同士の関係作りをより促進してまいります。
- ◎ 安心・安全で快適な住居空間提供の為、設備や機能の管理、衛生や防災水準の維持・向上に努めます。

生活支援センターふなき

以下の8点を重視し、今年度取り組んで参ります。

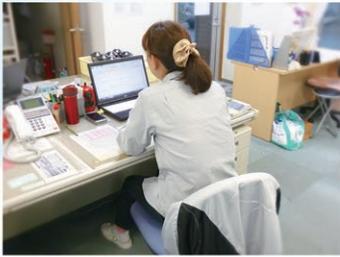
- ◎ 「相談支援」・精神障害における専門性を発揮する為、職員個々が専門知識や資質の向上に努め福祉と医療のコーディネート機能を強化します。
- ◎ ネットワーク構築、顔の見える関係作りを充実させます。
- ◎ 各相談支援専門員の標準化を図り利用者が受けるサービスの格差解消に努めます。
- ◎ 「圏域相談支援」・地域のインフォーマルサポートの掘り起こし、ピアカウンセラーの育成、その他普及啓発活動を実践します。
- ◎ 「地域移行支援」・地域移行の潜在的ニーズの掘り起こしを関係機関との連携により進め、更なる事業の充実と社会的入院の解消を図ります。
- ◎ 「地域定着支援」・24時間のサポート体制について検討し、緊急性の判断や具体的支援の内容等、事業本来の目的との整合性を鑑みた支援の提供を図ります。
- ◎ 「計画相談」・支援内容の質が劣化しないよう質の担保に努めます。
- ◎ 「日中一時支援」・事業の意義目的を踏まえ利用者のニーズを反映させたサービスを提供し、安全で快適に過ごせる環境づくりに努めます。

サムラ

サムラはレストラン・パン工房としての特性を活かしながら、「地域に開かれた事業所」として、また一般就労に向けた訓練や働く場の提供を行うため、以下の点を重点的に支援していきたいと思っております。

- ◎ 就労移行支援事業については、一般就労後の定着支援を強化し、利用者さんや企業担当者との綿密な連絡調整、訪問等迅速かつ柔軟な対応によるきめ細かいアフターフォローを実践してまいります。
- ◎ 就労継続支援B型事業については、利用者さんの作業メニューの拡大やニーズ・適性に応じた個別支援等、柔軟性のある利用環境を創出していきます。
- ◎ 開設10周年という節目の年でもありますので、店舗売上向上も視野に入れ、利用者さんに対して適正な工賃算出及び工賃向上に努めてまいります。

スタッフちゃんねる



4月からヴィラふなきでお世話になっている道本美由紀です。我が家は最近では珍しい大家族です。子どもが4人おり、上の子3人は親から巣立ちつつあるのですが一番下のチビ娘の子育てで苦戦している毎日です。

早く自分だけの時間が欲しいなと思う今日この頃です。ヴィラふなきに入り1ヶ月経ちましたが、まだまだ慣れない事が多く皆さんに教えて頂きながら少しずつ勉強していけたらと思います。これからどうぞ宜しくお願い致します。

ジチョーのシュチョー 次長の主張

今年是大河ドラマ「花燃ゆ」から始まり、産業革命遺産として萩の松下村塾などが世界遺産登録の候補に挙がるなど、山口県が歴史的に注目を浴びる年になりました。偶然にも大河ドラマの時代が幕末期であるのも何かの縁でしょうか。維新の志士たちを多く輩出しており、幕末を語るには欠かせない長州藩ではありますが、山口県民として改めて歴史を顧みる良い機会であると感じています。先日、杉文さんが晩年を過ごしたという防府市の「花燃ゆ」ドラマ館に行ってきました。志士たちが宿舎として使用していた三田尻御茶屋のシオラマは圧巻でした。現在もその一部が保存されています。幕末と言えば萩ばかりに注目が集まりますが、防府にも維新のシンボルが残っていることを知り、もっと色々な史跡を巡ってみたいとなりました。

歴史女とまではいきませんが私も歴史が好きで、特に戦国時代と幕末に興味があり、若い頃はよく歴史小説を読んだものです。中でも司馬遼太郎さんの作品を好んで読んでいました。これを機にもう一度、遠い昔の志士たちが活躍した時代にタイムスリップしてみようかと思っています。

ハイツふなき・ヴィラふなき次長 土田 美由紀

今年のゴールデンウィークは仕事にボランティア活動に私用にと、ほとんど家にいることはありませんでした。1歳の誕生日を4月に迎えた愛娘の顔立ちが7割方自分に似ているので将来が気になるのですが、普段一緒に過ごす時間が多い嫁の仕草を真似ることが増えています。子供と遊ぶことが苦手なので、困ったら鏡の前に連れて行きますが、公私ともに自身の振り返りも大切にしています。

日々の相談支援業務の中で計画相談の作成だけに埋没するわけにはいかないので、地域移行や圏域相談など関係者や地域の皆さんから頂く貴重な声にできるだけお応えできるよう、1日のうちどこかの時間はゆとりを持てるようにしています。

今年度も計画相談を作成していく業務には追われますが、部署のスタッフや関係者の皆さんと協力しながら、地域の皆さんの声を大事にしていきたいと感じる今日この頃です。

生活支援センターふなき次長 牧 憲一郎

私がサムラに異動になってから一年が経ち、この1年で私自身もサムラもいろいろと変わりました。何事にも経験不足の私を利用者様と上司・職員に支えていただき何とか乗り切ることが出来ました。今年10周年を迎えた「サムラ」も新規メニューの作成、レイアウト変更などいろいろ変わってきております。今後も皆様のご協力をいただきながら一歩一歩成長していきたいと思っております。

ここで一つご案内したいことがあります。ご存知の方も多いと思いますが、サムラのコーヒーが変わりました。皆様もコンビニを利用されることがあると思いますが入店した瞬間にまずコーヒーのいい香りがすると思います。サムラもそれを目指すべく挽きたてのコーヒーのご提供ができる機械を導入しました。一杯100円でテイクアウトもできます。是非一度ご賞味いただければと思いますので宜しくお願い致します。

サムラ次長 小松 毅史

CHECK!



扶老会

検索

〒757-0216 山口県宇部市大字船木 833

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

- ハイツふなき (0836)67-0188
- ヴィラふなき (0836)67-1883
- 生活支援センターふなき (0836)67-2464
- サムラ(レストラン・パン工房) (0836)67-0171

自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
グループホーム（介護サービス包括型）
相談支援事業・日中一時支援
就労移行支援・就労継続支援B型

ホームページ

<http://www.furukai.jp/>

ブログ

<http://www.furukai.jp/cms/heightsfunaki/>

